

令和4年度 事業概要報告

1 概況

令和4年度の世界経済は、オミクロン株による新型コロナウイルス感染拡大、ロシアのウクライナ侵攻、国際商品相場の高騰、上海ロックダウン、欧米のインフレ加速と景気悪化などにより、予想外の展開となった。

一方、我が国経済は、春先までの「まん延防止等重点措置」で、欧米に比べ脱コロナ、またはウィズコロナで出遅れ、対ロシア制裁の影響による物価上昇が個人消費の回復を遅らせたが、その間の設備投資が堅調拡大を維持し、景気を下支えすることとなった。

我々トラック運送業界においては、先進技術の導入による物流の更なる効率化に向けた物流DXの推進や、持続可能なトラック運送業界の実現に向けたSDGsについての対応が求められることとなり、特に、12月に改正・公布された「改善基準告示」の考え方を踏まえた、「時間外労働罰則付き上限規制」（運転者960時間／年、令和6年4月施行）への対応や、会員事業者の9割以上が届出を完了した「標準的な運賃」を効果的に活用し、また、荷主企業に対しても深く理解を求め、最大限の効果が得られるよう、積極的に対応を継続する必要がある。

このような状況下、我々は県民生活や産業・経済を支えるライフラインの一端を担うエッセンシャルワーカーとして、いかなる場合も安全・安心で良質なトラック輸送を止めることなく継続し、課せられた社会的使命を全うするべく、安全対策、環境対策、法令遵守の3点を柱に、佐賀県トラック協会の根幹である、適正化事業、環境及び交通事故防止対策、法制・税制対策等、行政・全ト協・九ト協・各種関係団体等と連携しつつ、次の事業を展開した。

2 国民生活に不可欠な物資、エネルギー等の安定供給の確保を目的とする事業 (公益目的事業)

(1) 地方貨物自動車運送適正化事業

ア 適正化事業指導員による巡回指導等

(ア) 巡回指導

事故に直結する運行・整備・労務管理面を重点に、上半期126事業所、下半期163事業所について巡回指導を実施した。指導件数は、次のとおり。

- ・ 事業計画等に係る指摘 52件
- ・ 帳票類の整備、報告等に係る指摘 31件
- ・ 運行管理等に係る指摘 398件
- ・ 車両管理等に係る指摘 87件
- ・ 労基法等に係る指摘 63件
- ・ 法定福利費に係る指摘 7件
- ・ 運輸安全マネジメントに係る指摘 40件

(イ) 適正化評議委員会の開催

貨物運送事業者、労働組合関係者、学識経験者、マスコミ関係者、荷主、一般消費者からなる評議委員会を6月22日、12月13日の2回開催し、適正化事業の推進状況について説明、意見交換をした。

(ウ) 運輸支局との情報交換

適正化事業の効果的な推進を図るため、運輸支局長と適正化事業実施機関本部長が参加した適正化事業連絡会議を4月19日に開催した他、運輸支局との定例幹事会を毎月1回開催し、情報交換を行った。

イ 個別指導、研修会

(ア) 個別指導

巡回指導で改善の進まない事業者に対して、個別に帳票類の作成方法、改善事例等を提示するなどして改善を促した。

・ 改善指導事業所・・・228事業所

(イ) 研修会

○運送事業者セミナー

令和6年4月からの年時間外労働時間上限規制及び改善基準告示の見直しにより、今後変化していく運送事業の方向性とこれらの対策について知識を深めることを目的に標記セミナーを各支部単位で開催、講師に株式会社瀧澤・佐藤事務所 代表取締役 社会保険労務士・行政書士 瀧澤 学氏を招聘し、多数のコンサルティング実績の中から様々な事例を示し、現時点で実施しておく内容や今後必要となる内容を整理し、解りやすく解説した。

- ・ 佐賀中部支部 令和4年7月28日 佐賀市 参加者45名
 - ・ 佐賀北部支部 令和4年8月29日 唐津市 参加者32名
 - ・ 佐賀東部支部 令和4年9月5日 鳥栖市 参加者39名
 - ・ 佐賀西部支部 令和4年9月13日 嬉野市 参加者33名
- 合計149名

(ウ) 安全性評価事業（Gマーク制度）への協力

利用者がより安全性の高い事業者を選びやすくするための安全性評価事業の実施に伴い5月9日・11日・12日・13日の計4日間、事業所への事前説明会を開催したほか、事業者からの個別相談を受けた。

(エ) 適正化指導員の能力向上

a 隣接県の指導員との小規模グループ研修

適正化指導員の巡回指導の技術向上と、情報交換を目的として、令和4年8月19日に長崎、福岡、大分、熊本、佐賀の5県で作る小規模グループ研修会が熊本県で開催され、指導員3名が参加した。

b 九州ブロック指導員との合同研修会

運輸局、運輸支局との連携強化及び指導員の巡回指導内容の平準化を目的とした、「九州・沖縄ブロック適正化事業指導員研修会」が、令和4年11月29日から30日の2日間、福岡県で開催され、指導員4名が参加した。

c 指導員特別教育への参加

指導員の指導能力向上を図るため、全ト協主催の初級研修及びシステム研修（4月～1名）、専門研修（9月～1名）、特別研修（11月～1名）、スキルアップ研修（3月～1名）に参加した。

ウ 各種啓発資料による普及啓発

(ア) 交通安全パトロールの実施

県内主要交差点等での定点監視等のパトロールを実施し、違反車両については該当事業所へ通報し、ドライバー教育等に活用させた。(63日間実施)

(イ) 各種啓発資料の作成・配布

過積載防止に係る各種啓発資料(過積載防止キャンペーン用ポスター900部、チラシ1,100部)を作成し、各季交通安全運動や過積載防止キャンペーン等の街頭広報活動において、トラックや一般ドライバー、更には荷主企業等に対して配布し、広報啓発した。

エ 苦情相談窓口

電話、投書等により68件を受理し、すべて適正に処理を行った。

(2) 助成事業

ア 交通安全・輸送適正化等事業における助成事業

トラック運送事業者(会員、非会員を問わず)を対象に各種助成事業を実施した。

(ア) 新型コロナウイルス感染症等防止対策

新型コロナウイルス感染症の拡大を想定し、マスク、検温計、消毒液等の感染症防止対策物品などを購入した事業者に対し、その購入費の一部を助成した。

・ 感染症防止対策特別助成・・・40社 875,155円

トラック運送事業者(非会員を含む)を対象に各種助成事業を実施した。

(イ) 事故防止対策

「事業用自動車総合安全プラン2025」の各種施策、並びに「運輸安全マネジメント」の導入を推進するにあたり、ドラレコやデジタコ等の「EMS用機器等導入助成」と、その導入に係る事務所機器「EMS用機器等システム化助成」、また、後退時や左折時の後方・側方視野確認支援装置に対する「安全装置等導入助成」等、適正な交付金の活用による助成事業を展開した。

【佐ト協助成金額】

・ EMS用機器等導入助成・・・ 223台 4,460,000円
・ EMS用機器等システム化助成・・・ 5台 250,000円
・ 安全装置等導入助成・・・ 158台 3,152,473円

(ウ) 自動車交通公害対策(環境・省エネ対策)

トラック輸送による排出ガス等の地域環境対策、地球温暖化対策や輸送コストの抑制を図り、輸送力を確保するため、「環境対応車導入助成」、「アイドリングストップ支援機器助成」を行った。

【佐ト協助成額】

・ 環境対応車等導入助成・・・ 113台 9,210,000円
・ アイドリングストップ支援機器助成・・・ 3台 280,000円

(エ) 労働安全対策

ドライバーの健康管理、労災事故撲滅による安全輸送の確保に向け、不慮の脳・心疾患等を未然に防止するための「突発性運転不能障害疾患予防対策助成」や、睡眠時無呼吸症候群に対する「SAS検診助成」を行うとともに、輸送サービスの改善と無資格運転による荷役災害の防止を図るためのフォークリフトや小型移動式クレーン等の「技能講習等受講助成」、更には運送事業における若

年層等の労働力を確保するため、自社の運転者が大型免許・中型免許（中型限定解除を含む）・準中型免許（準中型限定解除を含む）・けん引免許を取得するための費用に対する一部助成等を行った。

【佐ト協助成額】

- ・ 突発性運転不能障害疾患予防対策助成・・・7,373名 14,999,400円
- ・ SAS受診促進助成・・・214名 1,069,850円
- ・ 技能講習等受講助成・・・49名 451,000円
- ・ 運転免許取得助成・・・46名 1,890,000円

イ 公共輸送サービス改善事業における助成事業

燃料・原材料価格の変動、景況悪化情勢に鑑み、国及び県が定める制度融資を利用した際の信用保証協会に支払う保証料の一部助成を行うこととしたほか、事業経営の健全化に資するため、中小企業大学校派遣に対する講習料の一部助成を行った。

- ・ 信用保証料助成・・・0件
- ・ 中小企業大学校派遣助成・・・5名

ウ 上部団体における助成事業

当協会の上部団体である全日本トラック協会が行う公益目的事業への助成を行った。

(ア) 輸送安全の確保

- ・ 安全装置等事故防止対策助成
- ・ 安全運転研修受講費用助成
- ・ 睡眠時無呼吸症候群検査助成
- ・ トラックステーションの運営を行う団体に対する助成
- ・ 各種啓発資料の作成・運行実態調査等

(イ) 環境の保全

- ・ 環境対応車導入、アイドリングストップ支援機器等環境対策助成
- ・ 利子補給事業に対する助成
- ・ 各種啓発資料の作成

(ウ) 適正化事業

- ・ Gマーク制度の周知のための広報普及活動

(エ) 輸送サービス向上

- ・ 輸送サービス相談の活性化及び引越管理者講習の開催
- ・ 大規模施設・設備融資利子補給

(オ) 緊急輸送体制の整備

- ・ 災害発生時の緊急輸送体制の整備・強化

エ 燃料高騰対策緊急支援金事業に係る補助事業

原油価格高騰により、収益が悪化している貨物自動車運送事業者に対する緊急措置として、負担軽減及び事業継続を支援するため、佐賀県の間接補助団体とし

て予算の範囲内において補助金を交付した。

- ・ 燃油高騰対策緊急支援金交付・・・ 278社 291,097,000円
- ・ 燃油高騰対応支援金交付・・・ 388社 166,570,000円

(3) 融資・利子補給事業

トラック運送事業の近代化、効率化の促進と振興を図り、輸送力の増強及び施設整備に係る資金の供給を行うことを目的に、トラック運送事業者が車両等の買い替え、物流施設の整備等に要する費用に係る融資に対し、利子補給事業を推進した。

- ・ 一般融資・・・ 7件
- ・ ポスト新長期融資・・・ 21件

(4) セミナー事業

ア トラック輸送における取引環境・労働時間改善佐賀県地方協議会への参画

トラック業界における長時間労働の抑制等について協議するため、国（国土交通省・厚生労働省）が主導して全国各都道府県に設置した、みだし協議会の第14回目が3月6日に開催され、事業者団体代表及び運送事業者代表の委員がそれぞれ出席した。

イ 陸運事業者のための安全マネジメント研修の開催

9月16日、全てのトラック運送事業者が取り組むこととなっている「運輸安全マネジメント」の一方で、努力義務にとどまる「労働安全衛生マネジメントシステム」の両マネジメントを個別に理解し、かつ、一体的に運用することで効果的に事故及び労働災害の削減につなげることを目的に、陸上貨物運送事業労働災害防止協会所属安全管理士 田畑裕司氏を講師に招き開催、70名が参加した。

ウ 荷主物流セミナー

12月7日、ガーデンテラス佐賀ホテル&マリトピア（佐賀市）において、日頃からトラック運送事業にご愛顧いただいている荷主企業関係者をはじめ、一般消費者に対しても広く謝意を表することを目的に、慶應義塾大学総合政策学部教授の廣瀬陽子氏を講師に招き、「ウクライナ危機：その背景と国際的影響」をテーマに、令和4年度荷主物流セミナーを開催、ロシアによるウクライナ紛争の背景と国際的な影響について真相に迫るとともに、ウクライナ善戦の理由についても紐解き、「なぜ戦争は止められないのか？」など、国際社会の課題と今後の展望について講演し、県内各地から参加した荷主企業関係者、運送事業者及び一般消費者約80名が参加した。

エ プラン2025目標達成セミナー

1月26日、ガーデンテラス佐賀ホテル&マリトピア（佐賀市）において、全ト協が策定した「トラック事業における総合安全プラン2025（プラン2025）目標達成セミナー」を開催、2025年までに事業用トラックを第一当事者とする死者数と重傷者数の合計を970人以下とし、飲酒運転ゼロを目指すという目標を掲げ、

かつ、死者数と重傷者数の合計を車両1万台あたり「6.5人以下」とする全都道府県の共通目標を達成するため、交差点事故及び追突事故防止をテーマに、最新の情報を織り込んだ事故防止対策について専門家（講師：SOMPORリスクマネジメント(株)シニアコンサルタント 土谷 隆司氏）によるセミナーを聴講することで理解を深めるとともに、自社での事故防止活動に役立たせるための小集団でのグループディスカッションを行い、会員98名が参加した。

オ 健康起因事故防止セミナー

2月24日、佐賀県トラック協会研修会館において、業界における過労死や健康起因事故を引き起こす原因となる病気（心臓疾患、脳血管疾患、SAS）について知識を深め、生活習慣病の予防方法を学びながら小集団による意見交換や他社の健康確保対策の共有等を行い、過労死等の防止と健康起因事故削減を図ることを目的に、全ト協との共催で標記セミナーを開催、SOMPORリスクマネジメント株式会社 シニアコンサルタント 土谷 隆司氏が講師となり、トラック運送業における健康管理対策及びトラックドライバーの長時間労働を背景とした各種疾患と職場でのストレス等を原因とした精神障害等による事故防止対策の説明、健康チェックシートによるドライバーの健康チェックと健康職場づくりの取組事例をテーマとしたグループワークを行い、事業主、管理者等52名が参加した。

(5) 競技会

○佐賀県トラックドライバー・コンテスト

8月6日、会員事業所を対象とした「第45回トラックドライバー・コンテスト佐賀県大会」を開催し、成績優秀者を全国大会(10月・茨城県)に派遣した。出場者は次表のとおり。

【県大会出場者数】

大型車部門	普通車部門	トレーラ部門	女性部門	合計
6名	11名	3名	0名	20名

【部門別優勝者】

部門	氏名	所属事業所
大型車	杉本 拓人	九州センコーロジ株式会社
普通車	横山 宜弘	日本通運株式会社 福岡航空支店佐賀航空営業所
トレーラ	馬場 教文	日本通運株式会社 久留米支店 鍋島事業所

なお、全国大会への推薦は、大型車部門・普通車部門の選手のみ

(6) キャンペーン事業

ア 交通安全県民運動に伴う街頭キャンペーンの実施

佐賀県警察本部や佐賀県高速道路交通安全協議会が主催した、長崎自動車道下り線・金立サービスエリアにおける各季の交通安全県民運動に伴う街頭キャンペーンに、当協会も参画し、高速道路利用者に交通安全グッズ、啓発チラシ等を配布し、

交通事故の防止と安全運転を呼びかけた。

各季の運動名	開催日	場 所	参加者数
春の交通安全県民運動	令和4年4月12日(火)	金立SA	22名
秋の交通安全県民運動	令和4年9月24日(土)	金立SA	11名

イ セーフティ・トラック・チャレンジ 200 作戦の実施

運転者のモラル向上と交通安全意識の高揚を図ることを目的に、6月13日から12月29日までの200日間、「セーフティ・トラック・チャレンジ 200 作戦（無事故・無違反 200 日作戦）」を実施し、会員事業所 221 社、1,472 チーム 6,662 名(前年 6,946 名)が参加、81%（1,191 チーム）が無事故無違反を達成した。

ウ 貨物自動車点検整備推進運動

9月1日から11月30日までの3か月間、車両総重量8トン以上の大型車を対象とした点検整備推進運動を展開、会員事業所 10 社の協力を得て実施した。

(7) トラックの日事業

トラック運送業界の取組や現状への理解を目的として、「トラックは生活(暮らし)と経済のライフライン」をテーマに、例年10月9日を語呂合わせで「トラックの日」と定め、今回で30回目となるイベントを開催、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からイベントの規模を縮小したが、佐賀県及び佐賀新聞社共催の子育て支援イベント「ばぶばぶフェスタ」に協賛し、広報活動を展開した。

ア イベント概要

(ア) 開催日時 令和4年10月16日(日) 10:00 ~ 16:00 天気: 晴れ

(イ) 場 所 どん3の森(佐賀市)

(ウ) 参集人員 約5,000人

(エ) 主な活動

- ・ 交通遺児募金活動(協力者にアートバルーン・文房具の配布)
- ・ アンケート調査(一般449人、子供47人 協力者にお菓子を配布)
- ・ ダンプトラック的あてコーナー(参加者にお菓子を配布)
- ・ 佐賀県主催のクールチョイス啓発イベント「できるだけ1回で受け取りませんか」キャンペーンを当ブースにて協力開催

イ 「夢のトラック」絵画コンクール

「トラックの日」のイベントに合わせ、佐賀県教育委員会の後援を得て、県内の小学校から「夢のトラック」を題材に絵画を募集、最優秀賞6点、優秀賞30点、入選120点、佐賀新聞社賞2点の総数158点の入賞作品をイベント会場において展示、各学年の最優秀賞作品については県内事業者のトラックに拡大ラッピングし、動く絵画として全国を走ることにした。(応募総数128校:6,104点)

(ア) 絵画コンクール表彰式

最優秀賞6名と佐賀新聞社賞2名の表彰式を、イベントステージで実施した。

(イ) 絵画コンクール入選作品の展示

佐賀新聞社において、最優秀賞の絵画貼付トラック(6台)を展示したほか、最優秀賞・優秀賞・入選の156点及び佐賀新聞社賞2点の総数158点の入賞作品については、10月8日から同23日までの間、佐賀新聞社ギャラリーにおいて展示した。

(8) トラック運送事業に係る規制緩和に関する調査研究および要望活動

ア 5月12日、佐賀県庁において、佐賀県産業労働部 産業政策課を通じ、山口祥義佐賀県知事に対し、事務局専務理事及び参事が急激な円安・ロシアのウクライナ侵攻等の影響による燃油高騰対策に係る要望を行った。

イ 5月24日、佐賀県トラック協会役員室において、公明党佐賀県本部 中本正一代表に対し、事務局専務理事及び参事が燃油高騰対策に係る要望を行った。

ウ 5月31日、自由民主党佐賀県支部連合会において、同連合会事務局を通じ、留守茂幸会長に対し、事務局専務理事及び参事が燃油高騰対策に係る要望を行った。

エ 8月19日、ホテルマリターレ創世(佐賀市)にて開催された「公明党政策要望懇談会」に鳥屋副会長、専務理事が出席し、河野義博参議院議員、公明党所属県議員に対し、燃油高騰対策に係る事業継続のための緊急要望をはじめ、標準的な運賃に係る各種要望及び、働き方改革関連の予算確保や高速道路料金に関する大口多頻度割引の更なる継続等各種施策について要望を行った。

オ 8月29日、ガーデンテラス佐賀ホテル&マリトピア(佐賀市)で開催された「自民政調懇談会」に鳥屋副会長、専務理事が出席し、令和4年度県予算・主要事業に対する提案事項について、自由民主党佐賀県支部連合会の留守茂幸会長をはじめ同党所属県議員に対し、燃油高騰対策に係る事業継続のための緊急要望を含む標準的な運賃に係る各種要望及び、働き方改革関連の予算確保や高速道路料金に関する大口多頻度割引の更なる継続等各種施策について要望を行った。

カ 11月28日、佐賀県選出国會議員の古川康氏、今村雅弘氏、岩田和親氏、福岡資麿氏、山下雄平氏の秘書ら、また、公明党佐賀県本部 中本正一代表に対し、城内副会長、専務理事が運送業界の現状等を訴え、燃油高騰対策や税制改正等に向けた要望活動を行った。

キ 12月5日、自由民主党佐賀県支部連合会の留守茂幸会長、定松一生政調会長に対し、専務理事が運送業界の現状等を訴え、燃油高騰対策や税制改正等に向けた要望を行った。

(9) 広報普及活動

会員・非会員を問わず全事業者に対し、ホームページや各種マスメディア等を通じて、国・県の施策や当協会の活動指針を周知した。

また、機関誌「SAGAトラック時報」を毎月1回発行し、貨物運送業者や関係

団体、関係行政機関、地方自治体に送付し、当協会の運営に理解と協力を求めた。

- ・ S A G Aトラック時報の発行：12回(令和4年4月～令和5年3月)
- ・ 協会ホームページ(随時更新)
- ・ クリアファイル：8,000枚（新入学児童へ）
- ・ 佐賀県運転免許センター内掲示板広告
- ・ ゆめタウンさが内ビジョン広告
- ・ チラシ・ポスター作製：過積載防止
- ・ 新聞広告掲載：佐賀新聞(6企画)・物流ニッポン(3企画)・輸送経済新聞(1企画)・西日本新聞(1企画)・カーゴジャパン(1企画)・
- ・ テレビ広報：サガテレビ(4企画)
- ・ ラジオ広報：NBCラジオ(6企画)・FM佐賀(5企画)
- ・ 協賛広告掲載：スペシャルオリンピックス日本・佐賀
- ・ ユニファイドスポーツ2022
- ・ 冊子広報：財界九州・こども防災ハンドブック・佐賀県経営者協会

(10) 緊急・救援輸送対策事業

ア 各種会議訓練への参加

- ・ 第1回佐賀県原子力防災訓練全体会議：7月27日（佐賀市）
- ・ 第2回佐賀県原子力防災訓練全体会議：9月21日（佐賀市）
- ・ 令和4年度佐賀県原子力防災訓練：10月29日（武雄市）会員車両1両参加

イ 高病原性鳥インフルエンザ発生に伴う物資輸送

12月5日、武雄市山内町内の1養鶏場で発生した高病原性鳥インフルエンザについて、佐賀県からの要請に基づき、消毒用資機材等の緊急搬送を実施した。

- ・ 出動日数7日間・出動事業所数25事業所・出動車両数42両

3 施設の賃貸事業及び帳票類等の販売（収益事業）

(1) 施設および機器の賃貸

当協会研修施設の一部を佐賀県キット利用協同組合や陸上貨物運送事業労働災害防止協会佐賀県支部等へ、また、敷地の一部を個人契約駐車場等として賃貸しているほか、会議室を会員事業者、関係団体等へ賃貸した。

会議室の貸出状況は次表のとおり。

4月	5月	6月	7月	8月	9月	上期計
5回	4回	5回	6回	4回	2回	26回
10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度計
2回	6回	3回	5回	3回	9回	54回

(2) 物品販売

法令で義務付けられている帳票類を販売した。販売件数は、次表のとおり

4月	5月	6月	7月	8月	9月	上期計
354件	359件	554件	223件	226件	426件	2,142件
10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度計
491件	185件	142件	530件	246件	186件	3,922件

4 福利厚生事業及び表彰事業等（共益事業）

(1) 行政庁提出書類の作成・助言・指導

ア 事業計画変更認可申請（車庫等の新設など）	54件
イ 認可事項変更届（社名、役員等の変更など）	57件
ウ 運行管理者・整備管理者の選任、解任届	333件
エ 事業計画事前変更届（増車、減車、代替など）	1,326件

(2) 福利厚生施設利用の助成

特約保養施設を利用した会員及び家族に、その一部料金を助成した。

4月	5月	6月	7月	8月	9月	上期計
27名	40名	16名	44名	28名	24名	179名
10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度計
19名	22名	69名	45名	29名	34名	397名

(3) 表彰事業

貨物自動車運送事業における安全対策を講じ、事故防止対策に努め、社会的地位の向上に貢献した個人にその栄誉を称え表彰した。

- ・ 永年勤続従業員 20年以上・・・4名
- ・ 無事故かつ成績優秀運転者

35年以上	30年以上	25年以上	20年以上
1名	2名	2名	2名
15年以上	10年以上	5年以上	計
2名	16名	35名	60名

(4) 助成事業

ア ドライバーの安全意識や運転技術向上のため、ドライビングアカデミー ONGA(福岡県)等で実施している研修に参加したドライバーの受講料を助成した。

- ・ ドライバー安全運転実技研修助成・・・120名 5,672,000円

イ 事業者の安全運行確保に資するため、(独)自動車事故対策機構、南鳥栖自動車学院、ドライビングアカデミーONGA、伊万里自動車学校が実施する適性診断受診料の助成を行った。

・ 適性診断受診料助成・・・3,299名 7,917,600円

ウ 事業者の交通安全指導に活用するため運転記録証明発行手数料の助成を行った。

・ 運転記録証明料助成・・・7,643名 5,120,810円

エ (独)自動車事故対策機構・南鳥栖自動車学院・伊万里自動車学校が実施する、貨物自動車運送事業法第23条で定められた研修「運行管理者等一般講習」の受講を促進するため、受講料の助成を行った。

・ 運行管理者等講習助成・・・739名 2,364,800円

(5) 後継者育成事業

ア 若手経営者及び後継者等を対象とした事業経営等の専門講習会・研修会を開催したほか、青年部会及び女性部会員を他団体主催研修会等へ参加させ、経営者としての資質の向上を図った。参加状況は、次のとおり

◆青年部会関係

- ・ 九州各県運輸青年部連絡協議会第1回役員会 (長崎県) 5名参加
- ・ 九州各県運輸青年部連絡協議会代表者会議 (長崎県) 1名参加
- ・ 九州各県運輸青年部連絡協議会第2回役員会 (鹿児島県) 4名参加
- ・ 九州各県運輸青年部連絡協議会代表者会議 (鹿児島県) 1名参加
- ・ 九州地区運輸青年部連絡協議会第3回役員会 (沖縄県) 2名参加
- ・ 九州各県運輸青年部連絡協議会代表者会議 (沖縄県) 1名参加
- ・ 全ト協青年部会第1回全国代表者協議会 (WEB会議) 1名参加
- ・ 九州地区運輸青年部連絡協議会第4回役員会 (鹿児島県) 4名参加
- ・ 全ト協青年部会第2回全国代表者協議会 (東京都) 1名参加
- ・ 全ト協青年部会九州ブロック鹿児島大会 (鹿児島県) 14名参加
- ・ 全ト協青年部会第3回全国代表者協議会 (東京都) 1名参加
- ・ 全ト協青年部会全国大会 (東京都) 11名参加

◆女性部会関係

- ・ 九州ブロック女性協議会第1回役員会 (WEB会議) 1名参加
- ・ 全ト協女性部会全国代表者協議会 (WEB会議) 1名参加
- ・ 九州ブロック女性協議会第2回役員会 (熊本県) 1名参加
- ・ 全ト協女性部会全国研修会 (WEB研修) 7名参加
- ・ 全ト協女性部会九州ブロック研修会 in 鹿児島 (鹿児島県) 9名参加
- ・ 全ト協女性部会「改善基準告示の改正」に係る研修会 (WEB研修) 11名参加

イ 貨物運送業界の社会的地位向上と県内学童の交通事故防止啓発を図るとともに、トラック輸送の役割について興味を持たせるため、県内小学校を対象に、物流業界及びトラックについての出前授業を青年部会が実施した。

(ア) 実施日時 令和4年12月1日(木) 13:45 ~ 15:20 天気:晴れ

(イ) 対象学校 小城市立牛津小学校(小城市牛津町)

(ウ) 受業児童 5年生及び6年生 児童約130名

(エ) 主な内容 ・座学「社会科物流交流授業」(講師 黒川淳一 青年部会長)
・青年部会員等によるトラックの紹介と交通安全教室
・ウイング車・ダンプ車・冷凍車を小学校に乗り入れ、ウイング車の開閉体験、ダンプ車の荷台揚げ降ろし見学、冷凍車荷台体験、テールゲートリフターの昇降体験

(6) 労働災害防止大会

1月26日、陸運労災防止協会佐賀県支部との共催による「第59回労働災害防止大会」を佐賀市において開催、約100名が参加した中、安全衛生諸施策、労働関係法令周知等、適切な労務管理・時間管理について促した。

(7) 運行管理者試験対策事業

令和4年度運行管理者国家試験の合格率向上を図るため、佐賀県トラック協会研修会館において2回にわたり試験対策の事前勉強会を実施した。

ア 第1回運行管理者試験対策:7月23日・24日 受講者32名

イ 第2回運行管理者試験対策:2月4日・5日 受講者15名

(8) フォークリフト運転競技大会

7月16日、全国大会への出場選考を兼ねた佐賀県フォークリフト運転競技大会を佐賀市で開催し、会員事業所から18名が参加、優勝者の小林耕平選手(日本通運株式会社福岡航空支店佐賀航空営業所)を全国大会(10月・愛知県)に派遣した。また、全国大会においても3位入賞の好成績をおさめた。

(9) その他の事業

全国トラック運送事業者大会への参加

令和4年10月5日、愛知県において2年ぶりに開催された、第27回全国トラック運送事業者大会に馬渡会長以下10名が参加した。

5 各種会議の開催結果

(1) 総会

開催日	場 所	事 項
令和4年 5月25日	ホテルニューオータニ佐賀 (佐賀市)	第1号議案 令和3年度事業概要報告 第2号議案 令和3年度収支決算報告 第3号議案 定款の一部変更について 第4号議案 佐ト協支部新設に係る規定(案)等について 第5号議案 役員の改選について 報告1 令和4年度事業計画 報告2 令和4年度各会計収支予算

(2) 理事会

開催日	場 所	事 項
令和4年 4月27日	佐卜協	<p>第1号議案 令和3年度事業概要報告</p> <p>第2号議案 令和3年度各会計収支計算書の承認</p> <p>第3号議案 令和3年度会計及び業務監査報告</p> <p>第4号議案 令和4年度協会長表彰の候補者推薦</p> <p>第5号議案 定款の一部変更</p> <p>第6号議案 支部設置に関する規程(案)等及び分会設置に関する規程(案)</p> <p>第7号議案 育児・介護休業等に関する規則(案)</p> <p>第8号議案 入会事業者の承認</p> <p>報告1 会費滞納状況</p> <p>報告2 交通安全クリアファイル贈呈式の開催結果</p> <p>報告3 令和4年度当初の正会員数の報告</p> <p>報告4 令和3年度下半期における業務執行状況</p> <p>報告5 全国専務理事業務連絡会議の開催結果</p>

開催日	場 所	事 項
5月 25日	ホテルニューオータニ佐賀	(臨時理事会) 第1号議案 代表理事の選定 第2号議案 業務執行理事(専務理事)の選定 第3号議案 副会長の選定 第4号議案 入会事業者の承認
7月 4日	書面表決	(臨時理事会) 議案審議 専門委員会規程の一部変更

<p>令和4年 12月7日</p>	<p>ガーデンテラス佐賀ホテル& マルチピア (佐賀市)</p>	<p>第1号議案 入退会事業者の承認</p> <p>第2号議案 各会計の上半期進捗状況と助成事業の執行状況</p> <p>報告1 令和4年度上半期適正化巡回指導及び交通パトロール実施結果</p> <p>報告2 令和4年度安全性優良事業所佐賀運輸局長表彰、九州運輸局長表彰</p> <p>報告3 第30回「トラックの日」イベントの開催結果</p> <p>報告4 令和4年度燃油高騰対応応援金事業</p> <p>報告5 令和4年度上半期における業務執行状況</p> <p>報告6 陸災防佐賀県支部の諸行事</p> <p>報告7 鳥インフルエンザの発生及び対応状況</p>
-----------------------	--	---

開催日	場 所	事 項
令和5年 3月23日	佐ト協	<p>第1号議案 入退会事業者の承認</p> <p>第2号議案 令和5年度事業計画(案)</p> <p>第3号議案 令和5年度収支予算(案)</p> <p>第4号議案 令和5年度通常総会上程議案</p> <p>報告1 令和4年度「セーフティ・トラック・チャレンジ200作戦」実施結果</p> <p>報告2 令和4年度安全性評価事業(Gマーク制度)認定結果</p> <p>報告3 研修会館建設検討委員会ワーキンググループ</p> <p>報告4 令和4年高病原性鳥インフルエンザ発生への対応</p> <p>報告5 全国専務理事業務連絡会議の結果</p>

(3) 委員会

開催日	場 所	事 項
令和4年 4月12日	佐ト協	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第1回総務委員会 <ul style="list-style-type: none"> 1 佐ト協支部新設に関する規程(案)及び佐ト協理事選出(案) 2 佐ト協専門委員会委員の選考について
	佐ト協	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第1回交付金運営委員会 <ul style="list-style-type: none"> 1 交付金会計及び基金会計の収支決算報告 2 令和4年度助成事業交付要綱の一部改正
4月27日	佐ト協	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第2回総務委員会 <ul style="list-style-type: none"> 1 佐ト協支部新設に関する規程(案)及びガイドライン他 2 佐ト協分会設置に関する規程(案) 3 役員の選任・解任
6月22日	佐ト協	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第1回適正化評議委員会 <ul style="list-style-type: none"> 1 令和2年度の巡回結果等 2 安全性評価事業(Gマーク制度) 3 令和3年度適正化事業活動方針 4 行政との連携等 5 トラック協会の活動概況等
7月15日	佐ト協	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第3回総務委員会 <ul style="list-style-type: none"> 1 佐ト協専門委員会委員他の確認 2 佐ト協正会員の処分について 3 その他
7月26日	佐ト協	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第2回交付金運営委員会 <ul style="list-style-type: none"> 1 「令和4年度燃料高騰対策緊急支援金」にかかる要綱等 2 その他
令和4年 11月28日	佐ト協	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第3回交付金運営委員会 <ul style="list-style-type: none"> 1 令和4年度燃油高騰対応支援金にかかる要綱等について 2 令和4年度上半期における予算の執行状況について 3 各種助成金の受付状況(11月15日現在)について

12月13日	佐ト協	○ 第2回適正化評議委員会 1 令和4年度(上半期)の巡回結果等 2 安全性評価事業(Gマーク制度) 3 その他の活動状況 4 トラック協会の活動概況等
令和5年 3月17日	佐ト協	○ 第4回交付金運営委員会 1 佐賀県燃油高騰支援金・応援金の申請結果について 2 令和4年度予算の執行状況(3月15日現在)について 3 令和5年度助成事業及び要綱の一部改正について 4 令和5年度交付金会計(案)・基金会計収支予算(案)について

(4) 全日本トラック協会

開催日	場 所	事 項
令和4年		
4月7日	東京都	全国専務理事業務連絡会議
4月26日	東京都	第1回適正化事業指導員全国研修「初級研修」
4月26日	東京都	貨物自動車運送適正化事業実施機関情報処理システムに係るシステム研修
5月12日	東京都	第1回総務委員会
6月2日	東京都	正副会長会議、第195回理事会
6月17日	W e b	青年部会 全国代表者協議会
6月30日	東京都	正副会長会議、第99回通常総会、第196回理事会
7月5日	東京都	第55回物流政策委員会
7月15日	W e b	女性部会 全国代表者協議会
7月27日	愛知県	全国専務理事業務連絡会議
9月27日	東京都	経営改善・情報化委員会正副委員長会議、第19回経営改善・情報化委員会
10月4日	愛知県	第27回全国トラック運送事業者大会事前打合せ会
10月5日	愛知県	正副会長会議、第27回全国トラック運送事業者大会
10月11日	W e b	女性部会 全国研修会
10月22日	茨城県	第54回全国トラックドライバーコンテスト
10月28日	東京都	第56回物流政策委員会
11月8日	東京都	正副会長会議、第2回総務委員会
11月10日	愛知県	適正化事業指導員全国研修「特別研修」
11月24日	鹿児島県	女性部会 九州ブロック研修会 in KAGOSHIMA
11月29日	東京都	青年部会 第2回全国代表者協議会
12月1日	東京都	正副会長会議、第198回理事会
12月16日	東京都	第51回物流政策懇談会
12月21日	東京都	「園芸物流改善の状況報告」全農との打合せ
令和5年		
1月12日	東京都	全国専務理事業務連絡会議
1月19日	東京都	正副会長会議、3回総務委員会
1月20日	鹿児島県	青年部会 九州ブロック大会
1月24日	東京都	新年賀詞交歓会
2月9日	東京都	経営改善・情報化委員会正副委員長会議 第20回経営改善・情報化委員会
2月10日	東京都	第120回交通対策委員会
2月13日	東京都	第19回労働安全・衛生委員会
2月14日	東京都	ダンプトラック部会 第4回各トラック協会ダンプトラック部会長会議
2月17日	東京都	青年部会 全国大会
2月21日	東京都	第54回環境対策委員会
3月2日	東京都	正副会長会議

3月 3日	W e b	第 17 回全国適正化事業実施機関本部長会議及び第 199 回理事会
3月 6日	東京都	令和 5 年度助成事業等に係る実務担当者会議
3月 20日	W e b	食料品部会 研修会
3月 24日	東京都	女性部会 改善基準告示の改正にかかる研修会
3月 29日	東京都	適正化事業指導員全国研修「スキルアップ研修」 第 57 回物流政策委員会

(5) 九州トラック協会

開催日	場 所	事 項
令和4年		
4月26日	福岡県	会計監査
6月1日	熊本県	第1回九州ブロック専務理事業務連絡会議
	鹿児島県	九州地区運輸青年部連絡協議会九州各県会長連絡協議会
	鹿児島県	九州地区運輸青年部連絡協議会第2回役員会
6月7日	大分県	第2回九州ブロック専務理事業務連絡会議
	大分県	第1回理事会
	大分県	第74回通常総会
7月21日	熊本県	九州ブロック女性協議会 第1回役員会
8月19日	熊本県	適正化 北部九州5県小規模グループ研修会
8月29日	W e b	第1回広報委員会
9月8日	福岡県	九州・沖縄ブロック適正化事業担当部課長会議
9月9日	熊本県	九ト協食料品部会 実務担当者研修会
9月16日	熊本県	九州ブロック女性協議会 第2回役員会
9月22日	福岡県	九州ブロック食料品部会 九州各県トラック協会食料品部会全体交流会
11月4日	福岡県	第44回九州地区物流政策懇談会
11月15日	鹿児島県	第3回九州ブロック専務理事業務連絡会議、第2回理事会
11月17日	鹿児島県	第4回九運青協代表者・役員会議
11月29日	福岡県	九州・沖縄ブロック適正化事業指導員研修会、適正化事業連絡会議
令和5年		
2月24日	W e b	九州ブロック女性協議会 第3回役員会
3月8日	沖縄県	第4回九州ブロック専務理事業務連絡会議
	沖縄県	第3回理事会

(6) 行政関係等

開催日	場 所	事 項
令和4年		
4月 5日	佐賀市	春の交通安全県民運動出発式
4月19日	佐賀市	佐賀県貨物自動車運送適正化事業連絡会議
4月25日	佐賀市	佐賀労働災害防止対策協議会
5月30日	佐賀市	佐賀県防災会議委員との意見交換会
6月 8日	佐賀市	佐賀県交通対策協議会 幹事会
6月22日	佐賀市	佐賀県交通安全協会 第19回評議員会
7月21日	佐賀市	運輸分野 働き方改革・雇用管理改善・人材確保対策推進協議会
7月28日	佐賀市	佐賀県交通対策協議会 幹事会
7月 9日	佐賀市	第1回佐賀県交通渋滞対策協議会及びワーキング部会
7月19日	佐賀市	第126回佐賀県自動車事故防止推進協議会
10月11日	佐賀市	佐賀県交通対策協議会 佐賀県交通安全功労者表彰式
10月12日	佐賀市	佐賀県経営者協会 総務委員会
10月19日	佐賀市	安全性優良事業所佐賀運輸支局長表彰式
10月21日	福岡県	安全性優良事業所九州運輸局長表彰式
10月26日	佐賀市	佐賀県交通対策協議会 幹事会
10月29日	佐賀県	佐賀県原子力防災訓練
11月30日	W e b	佐賀県防災時交通マネジメント検討会
12月 2日	佐賀市	テロ対策パートナーシップ佐賀 総会
令和5年		
1月 4日	佐賀市	佐賀市商工会議所連合会・佐賀商工会議所共催 新年賀詞交歓会
1月17日	佐賀市	佐賀県中小企業団体中央会 中小企業組合トップセミナー
1月17日	佐賀市	佐賀県中小企業政策推進協議会総会
1月17日	佐賀市	佐賀県中小企業団体中央会 第3回役員会
1月31日	佐賀市	佐賀県交通対策協議会 幹事会 内外情勢調査会 佐賀支部懇談会
2月 9日	佐賀市	内外情勢調査会 佐賀支部懇談会
2月16日	佐ト協	第2回佐賀県農産物輸送効率化のための懇談会
2月21日	W e b	佐賀県交通渋滞対策協議会ワーキング部会
3月 6日	佐賀市	第14回 トラック輸送における取引環境・労働時間改善佐賀県地方協議会
3月 9日	W e b	九州地方整備局 第2回管内合同水際・防災対策連絡会議
3月14日	佐賀市	内外情勢調査会 佐賀支部懇談会
3月15日	佐賀市	佐賀県交通安全協会 第20回評議委員会
3月17日	佐ト協	第127回自動車事故防止推進協議会
3月27日	佐賀市	第58回佐賀県防災会議
3月28日	佐賀市	佐賀県中小企業団体中央会 第2回正副会長会議、第4回役員会
3月28日	佐賀市	佐賀県経営者協会 第86回会員総会

3月29日

佐賀市

SAGA2024 実行委員会 第13回総会